

かわら版 ”とちぎのまちの駅”

第49号 2007.4.20

発行人 まちの駅ネットワークとちぎ(ま・ね・とち)
吉田恵子

§ 思いがなかつた まちの駅「思季彩館」 §

地元商店街の女性グループ「根っこの会」が中心となり、すでに12のまちの駅がスタートしている小山市。さらに、2007年3月24日、まちの駅「思季彩館(しきさいかん)」がオープンしました。

ここは、元・乾物店だった商家風の建物を、市が「まちの駅」として整備したもの。敷地内には「思季彩館」のほか、サロンコンサートやお話会にぴったりの石蔵「おやま開運館」や、街中には貴重な井戸「評定開運水」、水琴窟、鹿おどしの音が響くお庭、まちの駅の必須アイテム＝トイレがあります。

まちの駅「思季彩館」で喫茶部門を担当している「根っこの会」のみなさん。駅のイメージカラー・うぐいす色のおそろいのエプロン姿で、厨房に立ちます。この日を迎えるまでに、店内のインテリアや食器選び、コーヒーのおいしい入れ方などを、熱心に研究。さらに約1ヶ月前の2月半ばには、同じような建物で、同じように食事の提供をしている女性グループを訪ねて、福岡県への視察旅行も実施しました。

家業＋主婦業＋根っこの会の今までの事業＋自分のお店の「まちの駅」活動。多忙なみなさんが、「思季彩館」の運営に情熱を燃やす理由とは...

「私たちのほとんどは、小山市外からここへ嫁いできました。縁あって終の棲家となったこの地で、これからもずっと楽しく暮らすために、みんなが気軽に集まって、お茶を飲みながら、おしゃべりできる場所がほしかった。ないなら自分たちで作ろう、と今回の事業に参加することにしたのです。」

そう語ってくださった根っこの会代表の清水さんは、待ちに待った「思季彩館」のオープンに、「『成せば成る』んですね」とも話していらっしゃいました。

「市中の山居」の趣きを持つ建物で、庭を眺めながら飲むコーヒーは格別の味。みなさんも、ぜひ一度お出かけください。

まちの駅「思季彩館」: 小山市中央町 (JR 小山駅西口から徒歩3分)
TEL. 0285 - 25 - 5611

まねとちへのご用命は

E-mail : manetochi@mbn.nifty.com

Fax. 028 - 622 - 8501 へ。